



平成 24 年 11 月 22 日  
千葉県 香取市

## 東京情報大学との地域連携協定を締結

～香取市をフィールドに、新しい学びと地域貢献、はじまる～

香取市と学校法人東京農業大学「東京情報大学」は、市民協働のまちづくりの推進、大学の教育・研究活動の充実を図るため、地域連携協定を締結することになりました。

香取市は国宝指定された大日本沿海輿地全図を完成させた伊能忠敬を輩出したまちであり、東京情報大学の母体である学校法人東京農業大学の創設者 榎本武揚の父 箱田良助は、伊能忠敬の筆頭内弟子として、九州第一次測量、第二次測量に参加し、測量及び地図作成に尽力した人物であることから、東京農業大学と香取市は歴史的に大変大きなつながりがあります。

また、東京情報大学では、社会環境の変化や情報社会に対応できる人材を必要とする社会的ニーズに積極的に応えるために「1 学科 1 2 コース制」を導入し、社会生活の基盤を担う「情報」を切り口として幅広い分野の専門教育の実現を目指しています。そのコースのひとつに「ちば地域構想コース」（社会環境・自然環境・文化・観光資源・コミュニティについて総合的に学ぶ）を設置し、学生が様々な現場で学ぶと共に、大学として地域貢献を推進していくために、歴史的つながりも踏まえ、市民協働のまちづくりを推進している香取市を連携の場として位置付けました。

この度の協定締結により、香取市をフィールドとして未来志向の「まちづくり」を学び研究することで、情報化社会の人材育成に大切なソーシャルスキルの習得を目指すとともに、東日本大震災で大きな被害を受けた香取市の復興と市民協働のまちづくりの推進について地域貢献を行うものです。

伊能忠敬と榎本武揚の歴史的つながりを大切に発展的に継承し、「情報」を活用した新しい未来を切り拓く人材育成と市民協働のまちづくりの推進に取り組み、市や地域住民、大学双方に有益となるよう連携・協力していきます。

### 1 協定書調印式

- (1) 日時 平成 24 年 11 月 26 日（月）午後 3 時（予定）
- (2) 場所 香取市役所 4 階 庁議室

### 2 協定項目（連携事項）

- (1) 市民協働のまちづくり等の連携事項に係る調査研究及び情報発信に関すること
- (2) 情報発信コンテンツの開発に関すること
- (3) 地図情報を活用した取組みに関すること
- (4) その他、甲と乙が協議して必要と認める事項

#### 【問い合わせ】

香取市企画財政部市民活動推進課 担当：玉井，菅井  
〒287-8501 香取市佐原口 2127 番地 TEL:0478-50-1261 FAX:0478-52-4566